

***** 木材団地ニュース *****



あたらしき大地



大阪木材工場団地協同組合

あなたと組合を結ぶ情報のかけ橋

1990年

新春号

No. 36



年頭にあたって



理事長 成瀬 良彦

新春を迎える謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

組合員の皆様におかれましてはおすこやかに新春をお迎えになられたことと存じます。

一昨年来、わが国の経済は内需拡大政策のもとに好況が持続し、木材産業も堅調な需要に支えられてきました。

しかしながら、木材業界をとりまく環境は、世界的な自然保護や環境保全問題など供給事情のきびしさに加え、木材の工業生産化や製品の高付加価値化など高度化した製品が要求されるようになり、木材産業にとってはかつてない変革期を迎えています。このような中で、今後われわれはどのように対応していくかを真剣に考えていかなければならないと思います。

さて、昨年は待望のホームセンター（ジョイフル朝日）、レストラン（グルメドム）がオープンするなど、この木材団地の立地環境は大きく変化し、ますます活性化しております。中でも11月末に竣工された（協）大阪ツキ板センターの展示場“メッセ美原”は全国一のツキ板の流通拠点として注目されており、木材団地の新しいシンボルとして団地を訪れる人々にアピールするのではないかと思われます。

理事長に就任以来2度目の“春”を迎えます本年は、昨年の事業を継承しつつ、特に懸案であります組合財務の健全化、遊休土地の有効利用、共同事業の充実を押し進めていきたいと考えております。

1月末には新しい組合員並びに組合PR用パンフレットも完成いたします。また4月末から第2回目の海外研修ツアーが予定され、秋には地域イベントとして定着しております恒例のウッドフェアも開催されます。本年も信頼・強調・繁栄・創造・公平をモットーに役・職員一丸となって21世紀に向けて邁進していきたいと思っておりますので、何卒宜しくお願ひ申し上げます。

最後に、樹大阪木材団地サービスの保険業務及び美原木材団地簡易郵便局の貯金業務につきましても皆様方のより一層のご利用・ご支援をお願いし、新年のご挨拶とさせていただきます。

《理事会の議事録から》

☆国際花と緑の博覧会のイベント協力について

平成2年4月から開催される国際花と緑の博覧会に美原町で担当するイベント、木工工作についての協力依頼があり、当組合が実施主体として協力することになった。

☆B及Dグランドの住宅展示場への利用について

住宅の需要先等に対する木造住宅のPRの一環として団地内に住宅展示場を設置することになり、Bグランドを展示場に、又Dグランドを来場者の駐車場に利用することが決まり、専門業者のABC開発㈱に手続等を委託することになった。

☆管理者勉強会の実施期間延長について

平成元年1月から団地内各社の中堅管理職を対象とした管理者勉強会（講師赤木正樹先生）が実施されているが勉強会の成果を十分にするため当初予定の12月終了を平成2年3月までに延長することになった。

目 次

理事会の議事録から	2	団地ギャルの横顔	10
ウッドリーム大阪だより	3	〈浅野木材㈱ 井上栄子さん〉	
地域あれこれ	5	新しい木材乾燥	11
〈菅生神社〉		〈除湿乾燥について〉	
組合員企業の紹介シリーズ	6	周辺の“味”散歩	13
〈㈱丸吉〉		〈讃岐屋〉	
情報委員会だより		環境整備すぐやる課だより	
木栄会だより	7	団地内のうごき	
ちょっと一言		事務局だより	14
〈㈱中川木材店 社長 中川勝弘〉		新刊書紹介	
郵便局だより		新春特集	16

“ウッドリーム大阪”だより

◎第4回木のふれあいツアー実施



木工センター見学風景

ウッドリーム友の会恒例事業、木のふれあいツアーを、今年は、“吉野杉の里（川上村）木のふれあいツアー”と題して、去る11月25日（土）に実施した。

川上村木工センターをはじめとする木工の里川上の3施設、トンボ伝説の“蜻蛉の滝”、日本三大人工美林のひとつとして有名な吉野杉の林相（180～250年生の杉の人工林）、神秘なムードの“不動窟”的見学と一日中大自然に、歴史にそして木の香りにつつまれ、木と人とのステキなふれあいを見つけた有意義なツアーであった。

◎木材知識講習会開催

去る、11月29日（水）午後1時30分より日刊木材新聞社の小嶋和彦論説主幹とマルコマ㈱の黒瀬淨弘課長を講師に招き、標記講習会を開催した。

小嶋氏は「21世紀を迎える木材産業の構え」と題して激動する政治・経済と最近の業界情勢と環境変化の中から将来を展望し、黒瀬氏は「直貼り防音フロアーの現状」をテーマに施工面（新築・リフォーム）から見た防音フロアーの実体について説明した。



◎しめ縄づくり講習会開催



しめ縄講習会風景

去る、12月9日（土）午後1時よりしめ縄づくり50年、わら細工日本一と言われる、わら細工師の上野弘氏を講師に招き標記講習会を開催した。上野氏より、しめ縄には「根元かっちりと、太く細く長く、親と子が力を合わせ家内仲良く、末長く幸せでありますように」という意味合いがこめられているとの説明の後、勝手口や自転車に付ける“玉”、車に付ける“ひげ”、

玄関用の“ごぼう”と呼ばれる3種類のしめ縄を作った。

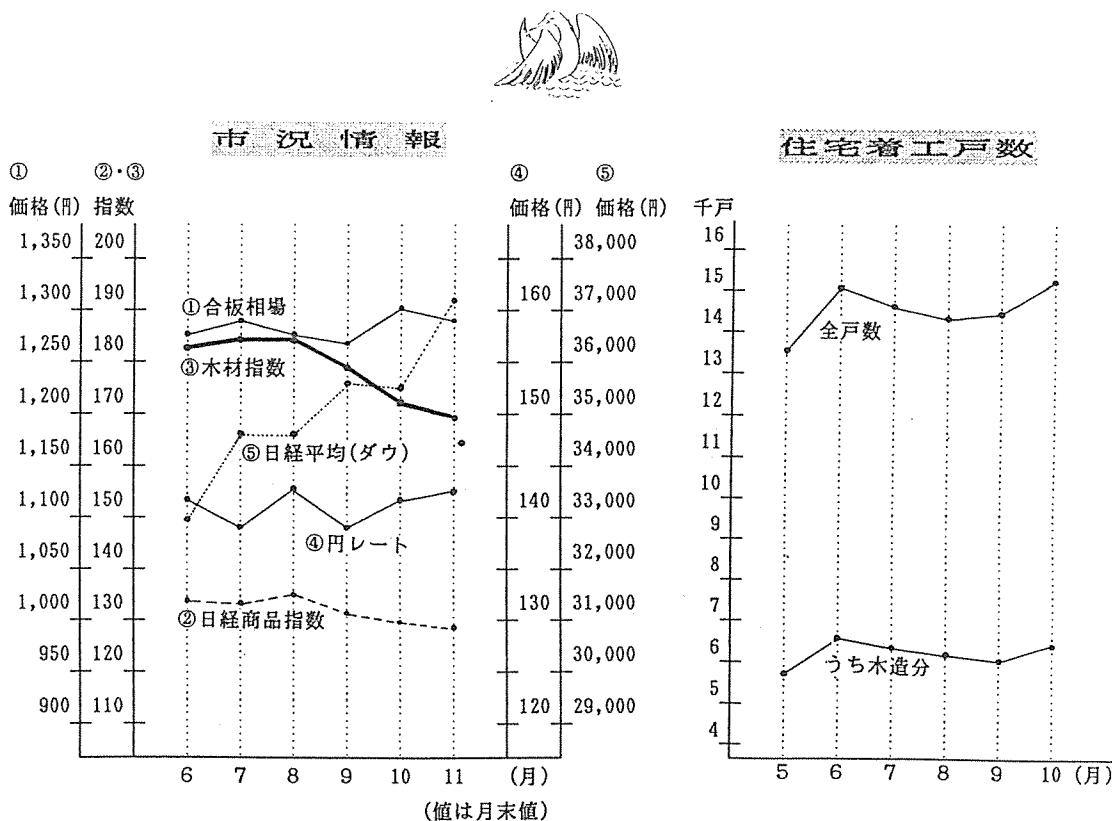
この講習会は、売っているものとは違った自分の手で作った“しめ縄”を味わってもらおうと企画したもので、当日は、親子で、友人同志で、夫婦で約30名が額に汗し、手作りの喜びを満喫した。

◎ウッドリーム大阪の施設利用について（お願い）

既にご承知かと思いますが当『ウッドリーム大阪』では一人でも多くの人に木の持つ暖かみ、良さを感じてもらうために、研修室を多目的に利用しておりますが、今回、より一層利用しやすくするため、同施設南側回廊部分に控室を設置することになりました。（1月中旬頃完成予定）

同室は、パーティーのコンパニオン、音楽会・発表会等の出演者の控室としてまた、展示会の展示品等の収納場所及び主催者の休憩室etc……としてご利用いただけます。組合員の皆様も取扱商品の説明会、展示会、社内研修、社内パーティ等にせいぜいご利用下さい。

また、取引先等にも同施設の利用をお勧めいただきますようお願いいたします。



菅生神社

正月に菅生神社へ初詣なされた方も多くことであろうが、この神社がいつごろ建てられたものかとなると、実はさだかではない。「きりえ 美原八景」の解説にも「古代、この辺一帯に勢力をもっていた中臣氏の一支族菅原朝臣が祖神である天児屋根命（あめのこやねのみこと）を祭ったのが菅生神社の初めである」とするにとどめている。しかし、この文章の中になにかその手

懸り・ヒントになるようなものが隠されていないわけではない。

菅生朝臣とある「朝臣（あそん）」は、いわゆる「八色姓（やくさのかばね）」の上から二番目のもので、同制度は天武13年（西暦684年）10月1日制定された。したがって、同神社創建の上限、つまり最も古くまでさかのぼりうるのは、このかぎりでは西暦684年ということとなる。

ところで菅原氏といえば同神社にもゆかりの菅原道真がつとに有名であって、この道真の曾祖父の菅原古人の父は、天武の功臣であった土師馬手（はじのうまで）であったという。土師氏といえば今の「土師の里」「道明寺」（ここも道真ゆかりの寺。なお道真を全国的にまつるようになったキッカケをつくったのが多治比文子という人であった、というのも因縁めいた話）などをはじめ、この辺、つまり美原町を含むこのあたり一帯に勢力をもっていた有力氏族であった。この馬手か、遅くともその子の古人の代に、菅原氏は土師氏より分れたものであろう。そうすると馬手の時代、つまり馬手が天武の功臣、すなわち「功臣」とはなにかの結果そうなるわけであるから、そのなにかとは壬申の乱のほかないところより、それが起った年、つまり天武元年（西暦672年）後のことでのすなわち菅生神社創建の上限は672年まで溯りうこととなる。

それでは中臣氏の一支族ということはどうなるのか。中臣氏の祖神・天児屋根命を祭っているところから、この菅原氏が中臣氏出であることはまちがいない。馬手と共に天武に仕えた中臣氏の大身に中臣大嶋がいる。この大嶋の系統と馬手の系統とに交流があって、そこに生まれたのが菅原氏だったのであろう。

【組合員企業の紹介シリーズ】

「うちの会社」その35



燐丸吉 社長 吉田 繁

(会社の沿革)

昭和12年10月に東京の本所に丸吉の屋号を掲げて開業してから、50年の星霜を経てきました。その間、世の中は幾度か、大きな変革もありましたが、開業以来、合板の将来性に着目して、その卸販売の拡大に専念して参りました。

(事業内容) (特徴) (取扱製品)

現在では全国に四十三ヶ所の販売拠点を設け、取り扱い商品は合板を中心としてあらゆる建材へと広がり、数千種類に及んでおります。売上規模におきましても、全国の業界の一角を担う問屋になりました。また、その間、合板製造にも進出、燐ケーヨーを設立し、更には、プリント合板を製造する燐ジェービーをも設立して、業界の発展に寄与させていただいて参りました。

(経営戦略)

本格化する国際化時代に即応する販売体制の確立を目指して、売上計画一千億円突破の為に、合板部門に於いては、国内メーカーの総生産量減少に対応する意味で輸入合板の積極的拡販、そして建材部門に就いては、需要動向にあった商品政策と明日につながる販売体制の強化を図る為、人材の確保と社員教育の強化、住宅機器等の拡販のための専従者の配属、新社屋の移転とショールームの設置及びその活用等を重点的に展開していきたいと思います。



“情報委員会”だより



木材工場団地の委員会の一つとして殆んど月一回相寄り地道な会合を続けて参りましたが、顧みて一年は川の流れの如く過ぎてしまった様に思います。

組合員の方々にアンケートを出し共通の問題点を求めテーマと焦点を絞り関連する情報と資料をファックスさせて頂きました。経営情報・業界市況情報・興信情報・労務賃金情報等をお知らせして参りました。

新年度の方針につきましては、前半は労務対策と賃金問題、後半は倉庫管理と配送問題とテーマを決め、更に深く探究してゆくことを委員会で申合せしました。

適格な情報と団地で生かし得るものを探してゆきたいと考えています。亦アンケートでお尋ねすることもありますので、その節は宜敷しくご協力を賜ります様、お願い申し上げ報告とさせて頂きます。

“木栄会”だより



◇火災予防講習会を開催

去る11月14日、午後3時よりBグランド（消火訓練を実施）及びウッドリーム大阪研修室（講話・救急処置法ほか）において標記講習会（参加者46名）が開催された。

この講習会は当会研修委員会と組合とがタイアップし、美原町消防署の協力を得て企画されたもので、消火実施訓練・研修ビデオ・講話（美原町消防署警備第2係長）・救急処置法の順に約2時間にわたり行なわれた。この講習会の目的は防火意識の高揚を主眼とするものであるが、今回は救急処置法（人工呼吸・応急手当・緊急連絡方法等）もとり入れ、万一の緊急事態への対応も学習し、実践的・有意義な講習会であった。

◇木材と建築に関する講演会を開催

去る12月4日、午後6時よりウッドリーム大阪研修室において当会情報交流委員会企画による標記講演会（参加者40名）が開催された。

講師には大阪芸術大学環境計画学科、助教授 荒木正典氏を招き「交野が原の家」というタイトルでケーススタディーでのユニークな住宅建築設計を中心に約90分（質疑応答20分）にわたり講演が行なわれた。

質疑応答においては、「木材業者」と「建築設計家」における「木」に対する概念（価格・用途等）について活発な意見交換が行なわれ、「建築設計家」を含めた建設業界に今後より一層「木」をアピールするうえでのヒントを得た講演会であった。

◇親睦忘年会を開催



木栄会忘年会風景

去る12月7日、午後6時30分より「さやま亭」（大阪狭山市東ぐみの木）において親睦委員会事業年末恒例の忘年会が行なわれ、会員40名が参加した。

宴会では鍋を囲み、皆、親睦話に花を咲かせ、またカラオケや福引きに興じた楽しい忘年会であった。

◇1月全員例会の開催について

来る1月23日、午後6時よりウッドリーム大阪研修室において1月全員例会を開催いたします。会員多数のご参加をお願いいたします。

「ちょっと一言」

株中川木材店 社長 中川 勝 弘



私の常に考えている事があります。信条とでも言うのでしょうか。
一回では書ききれませんので、2回に分けたいと思います。

『?』

元手が、いらない。しかも利益は膨大。相手に与えても減らず、
しかし与えられた者は豊かになる。
ほんの少し見せれば、その記憶は永久に続くことがある。
どんな金持ちもこれなしでは豊かになれない。
どんな貧乏人もこれによって豊かになる。
家庭に幸福をもたらし、商売の成功をより近付ける。
友情の合言葉もある。
疲れたものにとっては休養、失意の人にとっては光明、
悲しむものにとっては太陽、悩める者にとっては自然の解毒剤となる、
盗むことも、強要することも、買うことも、借りることも出来ない。
無償で与えて始めて値打ちが出る。



この文は50年前、アメリカのあるデパートのクリスマスセールの広告文中にで
ていました。これほどの効果のある事とはいったいどんな事を言ってるのでしょうか。漢字で2文字です。答えと解説は次号で説明をします。

“郵便局”だより



新年あけましておめでとうございます。旧年中は当簡易郵便局をご愛顧いただき誠にありがとうございました。

皆様のお蔭をもちまして当簡易郵便局も今年9月には開局はや5周年を迎えることになり、利用者各位に対するより一層のサービスを心がける所存でございます。今後とも「近くで便利な郵便局」として精々ご利用下さいようお願い申しあげます。

木材団地への研修を終えて

去る9月~11月の3ヵ月間、民間団体委託研修に参加された営林局の職員お二人が当
団地での研修を受講されて、次のような感想を寄せられた。



徳島営林署総務課
正岡光彦

9月1日から始まった民間団体等委託研修も、11月30日の閉講式の後、早く
も2週間が過ぎました。

この研修には、一抹の不安を持って入った訳ですが、終わってみれば3ヶ月の月
日も以外と短く感じたところです。なれない土地での研修もあり、どうなること
かと思っていましたが、今回の研修を指導していただいた各会社の方々や大阪木材
工場団地協同組合の職員の皆様の好意により無事研修を終える事ができました。

私にとって、貴重な体験や新しい知識を得られた事は、今後、仕事をしていく上
で大変有意義な事であると思っています。この紙面を借りまして、厚く御礼を申し
上げます。

まだ、レポートの提出という研修のしめくくりも残っており、私にとって、研
修はまだまだ終了という訳にはいかないようです。

良い研修生であったかどうか疑問ではありますが、今後、色々な事で御指導頂き
たいと思っていますので、よろしくお願ひ致します。

最後になりましたが、3ヶ月の研修、本当にありがとうございました。



大阪営林局計画課
渡部哲治

平成元年9月1日から3ヵ月間民間委託研修受講の機会を得、原木関係から始ま
り製材、加工、施工現場等の一連の木材産業、さらにはウッドフェアのイベント開
催のノウハウに至るまで、とにかく多岐の分野に渡る業界の実態をつぶさに体験で
きました。皆様方には本当に御世話になり貴重な経験ができました。紙面をお借り
しまして厚くお礼を申し上げます。

木の良さについては「樹木」であれ「木材製品」であれ誰しも認めるところであ
ります。近年、国民の森林に対する保健・文化・教育といった面での期待が増して
きております。一方、木材製品は国産材と外材の需要比率で外材が7割を越えると

いう厳しい時代の中にあって、今回の研修で見、聞きした限りで言いますと既に9割以上は、外材製品で占められていたように思います。外材製品は、多種多様な用途に幅広く使える材であり、今後もそのシェアをますます広げて行くようにも考えられますが、21世紀は国産材の時代、このために私達は、これから外材製品との対抗手段、国産材の有効利用さらには有利販売等の有効な方策を打ち出す必要があると思っています。

とにかく、ますます「川上」と「川下」との連携が必要な時代に入って来る中には「川上」の森林に携わる者一人として「川下」である皆様方からの御助言、御協力をお願いすると共に今後のますますの御活躍、御発展を願っております。

【団地ギャルの横顔】・・・その10



浅野木材株 井 上 栄 子さん S. 42. 5. 14生
(牡 牛 座)

「ご苦労様です。」「お世話になります。」と明るく対応される栄子さんは、会社では合板部門の入出荷の管理業務を担当されています。

今、一番やりたいことは、最近買った新しい車で、今まで一度も見たことがない夜景を見にいきたいそうです。（門限が夜9時となっているが………）

趣味は、お寺巡りとショッピングそして長電話。2～3時間ペチャクチャと話すことが大好き。スポーツは水泳・テニスを少々やる程度。

好きなタレントは米米CLUBのボーカルのカールスモーキー石井、中村トオル………。

好きな男性のタイプは、素朴で、思いやりがあって、やさしい人。ビートたけしの性格で、顔がカールスモーキー石井であれば最高。ちなみに結婚については、まだ若いからとおっしゃっている。

木材団地については、テレビで見たツキ板センターの巨大な能面が一番印象に残るとか。

自分のことを“ウルトラマン”に似ていると自分で話される、とってもひょうきんなギャルです。



《新しい木材乾燥》・・・シリーズ2

現在の木材人工乾燥装置には大きくわけて、蒸気式、除湿式、高周波減圧式に分類ができる。

木材の人工乾燥は集成材工業を中心に蒸気式乾燥装置（I・F型）が主流であるが、木材工業の進展に伴う乾燥材の必要性や一般建築用材に対する含水率規制の強化など多くの難問を抱えた重要な時期にタイミングよく現われたのが除湿式乾燥装置であり、今回最も人気の高いこの除湿式乾燥装置の紹介をすることとした。



◎除湿式乾燥装置の機能

従来から最も多く行われてきた蒸気式乾燥装置に代表される熱気乾燥は乾燥室内の温度を高くして室内の多湿空気を排出して相対湿度を下げ、ファンにより風速を与えるながら木材表面より乾燥を促進させる乾燥方法である。

これに対して除湿式乾燥は、一般には低温下（30℃～40℃）除湿機で乾燥室内の空気の水分を除去して相対湿度を下げて木材表面より乾燥を促す方法である。したがって、蒸気式乾燥に比べて20～30%以下の含水率域で所要時間が長くなる欠点があるが、操作が簡単などいくつかの長所があり、最近になって建築用針葉樹材（柱材）の乾燥に多く普及している。

◎除湿乾燥の長所

- ① 低温で行うので狂いや変色が少なく、収縮率が小さく歩留まりが高い。
- ② 操作が簡単で、特定の乾燥技術者やボイラーマンを要しない。
- ③ 設備費、運転経費が比較的やすい。〔参考：蒸気式（ボイラーを含む）石当たり35万円位、除湿式 石当たり8～16万円位〕
- ④ 除湿気から発生する熱（ヒートポンプ方式）を有効に利用すれば通常の2～3倍の熱効率が得られる。

◎除湿乾燥の短所

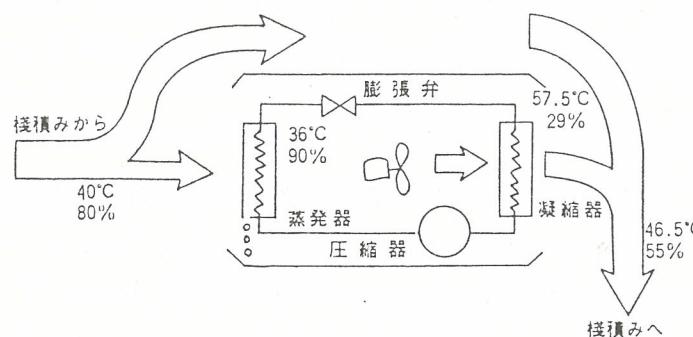
- ① 15%以下の低含水率域の乾燥速度が小さいので目的を考慮して使う必要がある。（蒸気式の2倍程度の乾燥時間を要す。）
- ② スギ、ベイツガ等の大断面材では、材内部（特に黒褐色になったもの）の乾燥が遅れる。
- ③ 乾燥初期にカビが発生しやすい。
- ④ 加湿装置を持たない場合が多く、仕上げの調湿処理が出来ない。
- ⑤ 使用できる温度範囲が狭い。
- ⑥ 除湿機の冷媒フロンは環境破壊につながるとの懸念がある。



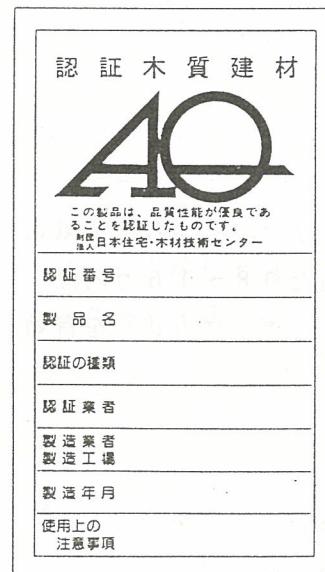
(代替品の検討)

以上列記されるが、一般的にはコンスタントに50石以上の乾燥を必要とする場合は蒸気式が有利であり、50石以下の少量を乾燥する場合は除湿式がよいのでは、というのがおおかたの専門家の見方である。

下図は除湿機内の温湿度変化の一例



(お詫び) 前号のこの欄で、AQ認定マークが掲示されていませんでしたので今月号でご紹介いたします。



次号に続く。



《周辺の“味”散歩》

最近はあまり通らなくなった旧309号線、平尾に11月12日にオープンしたうどんの讃岐屋さん。

(皆さん、近頃木材団地周辺で黄色い立て看を見かけられるでしょう。アレです。)

4~5台駐車可のお店は2階建で、昼食時ピークでも、比較的ゆったりと席が有りました。(30名までの宴会OK。うどんすき一人前¥2,000より)

夜8時位まで出前もしておられて、木材団地、青南台もエリアだそうで、残業の時は、一つ社長さん、ヨロシク!…………?

堺でも店を出しておられる大将の味付は、さすがベテランの味でした。一度、御賞味有れ。

- TEL 63-2068
- 営業時間 AM 11時~PM 9時
- 定休日 毎週水曜日



『環境整備すぐやる課』だより

団地内の無秩序な不法駐車、めいわく駐車による苦情がよく当課あてに入っています。幾度かこのコラムでも取り上げ、啓蒙のための看板も設置し改善をはかっていますが、なかなか効果が上がらないのが現状です。

昨今の好景気によって車の通行量が増加している事情もありますが、不法駐車やめいわく駐車の防止運動が全国的に実施されているなかで、当団地でも各社の積極的な対策が必要であるように思います。

【団地内のうごき】



☆団地内に大展示場“メッセ美原”が誕生

当組合の組合員、大阪ツキ板センターでこの程当団地内にツキ板展示場“メッセ美原”を建設し、去る11月25日にオープンした。この建物は1,000坪の大展示場と110坪の小展示場を有し、この種の施設としては全国一の規模である。

住宅の内装や家具などにツキ板の需要が今後一層増加傾向にある中で、この新展示場は時代の要請を先取りした形で、その果す役割に大きな期待がかけられている。

なお現在のところ、この施設は月間の3分の1がツキ板の展示に使用され、残りは建材、住器、家具などの展示会等に広く開放される予定である。

“事務局だより”

☆新年互礼会のご案内

新春恒例の新年互礼会が来る1月12日（金）、ウッドリーム大阪研修室において下記要領で開催されます。

記



受付開始：13時30分～

新春講演会：14時00分～16時00分

講師 梅谷忠洋氏

タイトル 「あなたが変われば会社が変わる」

互礼会：16時10分～16時50分

新春パーティー：17時15分～19時00分

アトラクションにはゼンジー北京さんが出演されます。

☆表彰関係

去る11月30日開催された大阪府木材業者大会において組合員企業の関係者である下記3名の方が、今回木材産業従事功労者としてめでたく（社）大阪府木材連合会会長表彰を受章されました。



氏名	勤務先	推薦団体
松葉和雄氏	株 紅中	大阪木材工場団地（協）
大東竹義氏	浅野木材株	日本南洋材協議会
晒野幸雄氏	協和産業株	大阪ベニヤ板問屋（協）

☆林野庁民間団体委託研修が終了

昨年に引き続き今年も林野庁の事業として、大阪と高知営林局の職員各1名が去る9月1日から11月末まで3ヶ月の研修期間で19社の組合員企業（協同組合を含む）の協力を得て民間委託研修が実施された。

研修先の組合員各社には業務多忙にもかかわらず研修に熱心に取り組んでいただき誠に有りがとうございました。この研修の成果が行政面にも生かされることを期待したいものです。

各 位



（協）大阪ツキ板センター

理事長 山下光夫

日頃は何かとお世話になり有難うございます。

先日は当センター新展示場の竣工に当たり、皆様から同施設の愛称を募集させていただきましたところ、110点の応募がありました。

理事会を中心に専門家を含めて審査しました結果、愛称を「メッセ美原」（山本マナミさんの作）と決定いたしました。

皆様のご協力に感謝し、今後とも「メッセ美原」を一層ご愛顧下さるようお願い申しあげます。

〔新刊紹介〕



1. 組合員推薦図書

- 「NO」と言える日本 盛田昭夫・石原慎太郎著 光文社 820円
アメリカへの注文だけでなく、日本人の意識変革を訴える。遂に英訳が米議会議事録に全文掲載されることになった。
- 落第坊主の履歴書 遠藤周作著 日本経済新聞社 1,100円
こんな劣等坊主でも立派に成長するというサンプル。自分の子供の成績が悪いと悲感することなれ。
- 朝日新聞に内部崩壊が始まった 堀本和博著 第一企画出版 1,300円
マスメディアの恐ろしさ、やらせ体质等を掘り起した勇気をたたえたい。サンゴ事件などほんの端材にすぎない。
- バカになれる人ほど人望がある 伊吹卓著 大和出版 1,250円
あふれる情報、固定観念に振り廻されている偉人よバカになれと訴える。
- カサノバ・コンプレックス 岸田秀訳
性衝動の不思議に思わずニヤリしてしまう。浮気に悩んでいる人の福音になるかも。

《'90新春アンケート》



新年あけましておめでとうございます。

新しい年を迎えるにあたり、新春特別企画として、今年の干支、午年生れの方（数人）を対象に新年の抱負などを伺いました。

(敬称省略) アイウエオ順

(アンケート項目)

- ① 今年の抱負
- ② 私の見たい初夢
- ③ 今、自由に使える1億円があったとしたら、その使い道は？
- ④ 今年、協同組合に何を期待するか？
- ⑤ 「馬」から何を連想するか？



《上 畑 勝 美》 S 17. 3. 14 生 嘉電 産

- ① 今年は年男であるし90年に入る年であるので、公私ともに有意義な思い出に残る年にしたい。
- ② 七福神と私と妻が9頭の馬に乗り走って行く夢。
(スペテノコトガウマクイク……?)
- ③ ハワイに別荘を買い、ゴルフをする。
- ④ 従業員までも広く参加出来るような文化、技術教室を開いてほしい。
- ⑤ 飛躍



《小 田 久 子》 S 17. 8. 8 生 嘉鯉 丸

- ① 平凡ですが健康に留意し仕事に趣味に一步でも前進したいと思います。
- ② 一夜明ければワープロ、パソコン、運転免許等メカニックに万能の私になっていた夢。
- ③ 私個人では使い切れない金額なので全額福祉施設に寄付したいと思います。



④・銀行の支店又は出張所又はキャッシュマシーンの設置。

・食品スーパーの誘致

⑤ 怒濤の如く大地を蹴って砂埃を巻いて走る躍動美と神馬などの優美さを併せ持っている動物。



《中 西 直》 S 17. 7. 23 生 嘉高島屋工作所



① 近づく21世紀に向けて、特に情熱と文化の両面を意識しながら時代に取残されぬ様、社会生活、私生活共Enjoyし健全な年であるよう努力したい。

② 2000年時点での私自身の姿（何をしているか？）

③ 5人程が乗れる気球をつくり、世界旅行をしたい。

④ 組合が所有する土地利用の一環として、木材をベースとした文化施設ゾーンの充実を。

団地内道路での駐車はルールを守り、不法駐車の撤廃を

⑤ 広大な自然の大地。温厚、賢明、愛情、従順、等々

《成瀬 孝》 S 5. 8. 20 生 みどりハウジング(株)



① 大手住宅メーカーの要望する体制を更に拡充したい。

② 中国でクリア材の山に埋まっている姿。

③ 中国へ行って出材の協力に使いたい。

④ 総合住宅資材の街づくりの一歩。木材以外も考えたいですね//

⑤ 若い若い青春。ただし本人は過去の過去になりました。



《南 房 雄》 S 17. 12. 10 生 嘉葵建装



① 嘉葵建装が尚一層発展するように頑張りたい。
園芸の技術を身につけたい。

② 1億円の宝くじが当たった夢を見たい。

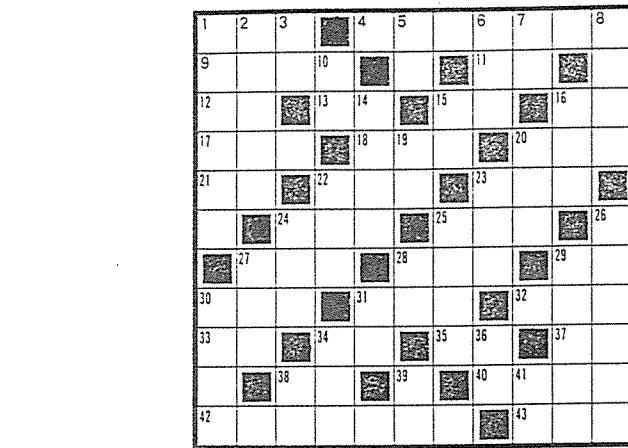
③ おじいちゃん、おばあちゃん、家族で世界一周旅行をしたい。
土地を買って財てくをやりたい。

・豪邸を建てて、ポルシェにのりたい。
・最高級の可愛いペットを飼いたい。
・家内に豪華な装飾品を買ってやりたい。
・子供の夢を実現させてやりたい。
・施設に寄贈する。

④ スーパーを建ててほしい。
・交通の便をもっと良くして欲しい。
・団地内の環境美化の向上を促進してほしい。

⑤ ポニーテール
・田村正和の顔
・伏せたおみそ汁のおわん
・紳士、淑女

□ クロスワードパズル No. 12



(応募方法) パズルNo.12の答えと会社名、氏名を明記し、組合事務局編集部へご回報下さい。(ファックス可)

(賞金) 今回は特別お正月企画として抽選により正解者1名の方に賞金(1万円)、5名の方に賞品(テレホンカード)を差し上げます。

(締切日) 平成2年1月末日 (発表) 本紙3月号

パズルNo.11の正解、当選者発表（敬称略）

- 志村治恒（大阪单板工業株）
○久保淳美（菊水株）
○糸山順也（山王木材株）
○住友貴子（成瀬商工株）
○橋本幸子（櫻紅中）

〔編集後記〕

新年あけましておめでとうございます。旧年中はいろいろとご哀願をいただきましてありがとうございました。

“あたらしき大地”も今回より新しい企画を取り入れていきたいと思いますので引き続いご愛読下さるよう宜しくお願ひ致します。[“あたらしき大地”編集部]

- 18 -